

# 平成26年 第3回 筑前町議会定例会

## 一般質問通告書

9月 9日 (火) 1 ページ・・・福本 秀昭 議員

3 ページ・・・川上 康男 議員

4 ページ・・・石丸 時次郎 議員

5 ページ・・・梅田 美代子 議員

9月10日 (水) 7 ページ・・・矢野 勉 議員

9 ページ・・・河内 直子 議員

11 ページ・・・久保 大六 議員

12 ページ・・・一木 哲美 議員

質問順位	第 1 番	議席番号	7番	質問者名	福本 秀昭
件	名	要 旨			
1. 農業問題について		<p>(1) TPP等の対応は避けて通れない大きな課題であり、関税の問題は農業生産物全般におよび、対策の準備が必要と思うが。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 特に我が町の基幹作物である普通作については、国の指導と併せて町の政策が必要。政策の考えはあるのか。</li><li>② 農業所得は、普通作の場合では年に一回がほとんどである。はたして、担い手が高齢化する中で、若い後継者に魅力があるだろうか。</li><li>③ だれしも安定した老後を過ごしたい。年金問題も極めて重要なことで、本町独自の支援策を考えては。</li></ul> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			
2. 建築認可について		<p>(1) プレハブ、ユニットハウス等は簡単に組み立て、解体、撤去などができ、どこでも自由に立てられると誤解される場合がある。都市計画法や、建築基準法の規制を受けるが、町での指導は。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① プレハブの位置づけとして建築物に該当するのか。</li><li>② 市街化調整区域で建築が認められるのか。</li><li>③ 違反をした場合は指導や罰則が科せられるのか。</li><li>④ 建築基準法でも分かりにくい点があり、地域での説明を明確に。</li></ul> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			

3. 町有地について

(1) 未利用の公有地をそのままの状態に保持することは、経費がかかるだけでなく、資産の有効活用という観点から財産収入を得る機会を逸失していることになる。地域の発展に繋がる利用が見込まれる場合には、民間利用等の活路を見出しては。

- ① 町有地活用が確定していない物件数は。
- ② 町有地の有効活用の考えは。
- ③ 土地・施設を活用した事業を展開する民間事業者のアウトソーシング等を取り込んでは。

答弁者 町 長

質問順位	第 2 番	議席番号	6番	質問者名	川上 康男
件 名		要 旨			
1. 27年から28年度にかけてオープンする多目的運動公園の機能、管理運営、地域周辺との関連・振興について		<p>① 一同が集まるイベント・スポーツ大会はどのような計画なのか。災害時の救援拠点として万全か。</p> <p>② 「ふれあい・健康の集いゾーン」の遊具・樹木や花の種類は。外周のランニング・ジョギングコースはあるのか。</p> <p>③ 「スポーツゾーン」の想定している稼働内容・利用者の範囲は。</p> <p>④ この公園の管理・運営の在り方について、庁内でプロジェクトチームが編成されたと聞いているが、その内容は。</p> <p>⑤ 公園の管理・運営における各施設の受益者負担は。指定管理者制度を活用する考えは。</p> <p>⑥ 周辺との関連（花立山温泉・城山・古墳・梨団地）はどのような計画があるのか。</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			

質問順位	第 3 番	議席番号	5番	質問者名	石丸 時次郎
件 名		要 旨			
1. 教育問題について		<p>(1) 豊かな心や生きる力を育む教育活動について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① エアコン導入について、どのようなことが議論されたのか。</li> <li>② エアコン導入により、一部夏休み短縮の声があるが、教育委員会の見解は。</li> <li>③ 各校の土曜授業の内容および、成果と課題は。</li> <li>④ 土曜授業を活用した緑のカーテンの取り組みについての考えはあるか。</li> <li>⑤ 全国学力テストの学校別成績公表についての教育委員会の見解は。</li> </ul> <p>(2) 子どもの食の安全について。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本年4月から栄養士が削減されたが、子どもたちの食育・食の安全に問題はないのか。</li> <li>② 栄養士削減に伴い、教職員への負担については問題ないか。</li> <li>③ 栄養士配置について、再考すべきと考えるが見解を。</li> </ul> <p style="text-align: right;">答弁者 教育長</p>			

質問順位	第 4 番	議席番号	10番	質問者名	梅田 美代子
件名		要 旨			
1. 公共交通活性化事業について		<p>(1) 巡回バスはこれまで利便性の向上が図られ、利用者から喜びの声がある一方で、時間帯や地域によっては利用者が少なく課題も多い。今後の本格運行には、利便性向上のため更なる検討が必要と考えるが。</p> <p>① これまでの事業経費および利用者の推移は。 ② 住民アンケート結果をどのようにとらえているのか。 ③ 予約型乗合タクシー導入の検討は。</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			
2. 財源確保について		<p>(1) ふるさと納税について、政府は2015年度から制度拡充の方針である。財源を確保し、町の魅力を発信できるふるさと納税制度を効果的に活用すべきである。</p> <p>① ふるさと納税の用途内容と納税額の推移は。 納税いただいたこれまでの総額は。 ② 本町の返礼品の内容は。 ③ 納税増に向けた町の対応策は。</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			

3. ボランティアのポイント制度について

(1) 介護支援ボランティアポイント制度は、早い方向で実施を検討したいとのことである。

- ① 早急に実施を求めたい。開始時期は。
- ② 今後の具体的な手順は。

(2) ボランティアセンターも開設される。これまで無償ボランティアで活動している人のポイント制度導入の検討は。

答弁者 町 長

質問順位	第 5 番	議席番号	15番	質問者名	矢野 勉
件	名	要 旨			
1. 空き家対策について		(1) 全国的に空家が増え、環境悪化が問題になっている。本町においての現状はどうなっているのか。  (2) 町内での苦情等はないのか。  (3) 国も固定資産税の軽減策を検討している状況であり、町でも条例を策定し対応できる措置をすべきではないか。  答弁者 町 長			
2. そったくタクシー券事業について		(1) 交付対象者（75歳以上）の何割の方に交付しているのか。過去2年間の状況は。  (2) 無条件での交付について問題はないのか。  (3) 今後、一般財源でもこの事業を継続するのか。  (4) 本当に必要な方に交付すべきではないのか。  答弁者 町 長			
3. 公共交通事業について		(1) 現在の乗客数の状況はどうなっているのか。			

(2) この事業の乗客の目標は、どれくらいを考えていたのか。

(3) 現在の運営での1ヶ月の経費はどのくらいなのか。

(4) 今後の見通しは。

(5) 交通機関のない、本当に必要なところを調査し、効果のある事業にすべきではないか。

答弁者 町 長

質問順位	第 6 番	議席番号	13番	質問者名	河内 直子
件	名	要 旨			
1. 人にやさしい街づくりについて		(1) 歩行者にとって、歩道の傾斜が通行しにくくなっている。特に交通弱者（高齢者・障がい者）については事故も心配。フラットにすることはできないか。  (2) 公園内の補修は万全といえるか。  (3) 敬老館・めくばり館のお風呂。一週間毎ではなく一日置きに。  答弁者 町 長			
2. 暮らしを守る取り組みについて		(1) 住宅リフォーム助成制度の創設を。  (2) 随意契約は公平性が保たれているか。 一定の業者に片寄り過ぎているのでは。  答弁者 町 長			
3. 子ども達を取り巻く環境について		(1) 保育新制度（子ども・子育て支援新制度）について  ①家庭的保育事業等の認可基準は。 ②学童保育の設置基準は。			

- ③給付の的確判断をするための確認制度に関する運営基準は。
- ④保育の必要性の認定基準は。
- ⑤保育料徴収基準は。
- ⑥利用調整に関する手順は。
- ⑦関係者（施設・保護者）に対する説明は充分か。

答弁者 町 長

質問順位	第 7 番	議席番号	8番	質問者名	久保 大六
件	名	要 旨			
1. 住民の安全と安心について		<p>(1) 夜須中の東門が閉鎖されたが、その後自転車通学の生徒の危険が増大している。東門を開門するべきでは。</p> <p>(2) 386号線松延バス停周辺の歩道は管理が悪く、雑草が伸び放題になっている。通学路の安全確保のため、定期的な草刈りをするべきだ。</p> <p>(3) 朝倉署管内事故率ワースト5に入っている危険な上高場栗木酒店前と山家間片交差点の点滅信号を、半感应式信号にできないか。</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			
2. コミュニティーの推進について		<p>(1) コミュニティーの推進として、ちくぜん少年大使館（南部コミュニティーセンター）において、住民票や印鑑証明書などの証明書発行の検討を。</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			
3. 町の振興について		<p>(1) 町の地域振興として、草場川桜並木ライトアップ事業に対し、継続的助成をするべきだ。</p> <p>(2) 国道200号バイパス中牟田地域の4車線化計画が進んでいる。タイミングとして町の活性のため、沿線の農業振興地域見直しができないか。</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			

質問順位	第 8 番	議席番号	9番	質問者名	一木 哲美
件	名	要 旨			
1. 多目的運動公園整備事業について		<p>(1) 最大規模予算の事業は、合併事業最後の町シンボルとなる。工事には地元業者へ、広く参加の機会を考慮すべきだ。</p> <p>①分離発注工事が望まれるものが、一括発注されている。その要因は。  ②入札指名委員会委員の構成と委員発言の状況は。  ③今後、残された工事発注計画の具体的な内容と方向は。</p> <p>(2) 合併記念事業として、多目的運動公園に、住民参加による「桜」の記念植樹を6月議会で提案した。3ヵ月程経過するがどのように検討したのか。</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			
2. 美和みどり保育所の職員駐車場について		<p>(1) 美和みどり保育所の職員駐車場が不足し、近くに分散して駐車しているが、このままの状態では、安全・管理面等で好ましくない(5月27日、町所管課へ相談)ので改善すべきだ。</p> <p>①駐車場の現状について  ②公園標示がない準公園内の駐車利用について  ③保育所前の公園及びグラウンドの駐車場活用について</p> <p style="text-align: right;">答弁者 町 長</p>			